



COVID-19



新型コロナ感染拡大に伴うお問い合わせ先は

最終頁に記載しています



## 議会運営委員会副委員長に就任

本年度は、堺市議会の議会運営委員会副委員長として、議会四役の一角という重責を担わせていただきました。これもひとえに多くの市民の皆様のご指導とご鞭撻の賜物と感謝しています。また、所属委員会は、健康福祉委員会委員、持続可能で魅力的なまちづくり調査特別委員会委員、大阪府後期高齢者医療広域連合議会議員、堺市環境審議会委員等となります。引き続き市民の皆さんからいただいた様々な声やご提案を市政に届け、初心を忘れず、堺市政改革に向けて積極的な議論をおこなっていきたいと思います。

さて、今年は春から**新型コロナウイルス感染拡大**に伴い、市民の皆さんにとって非常に深刻な状況となっています。そのような状況下で、学校の臨時休校に伴っての児童の預かり場所の確保や、登校日についての広報、学校の消毒などについて等の様々な課題や、働く方々の雇用不安や各事業者の皆さんの事業継続不安、また、DVや生活不安などのご相談を頂くこと多くなっており、様々な課題解決へ各所との調整や議論につとめる日々となっています。緊急事態宣言が一旦は解除されることになりましたが、経済や生活課題をはじめとした被害の爪痕は大きい上に、第二波の到来も予想されている中で様々な備えについての議論も積極的におこなっていかなくてはいけない状況です。

そのような中、本年春には、永藤新市長就任後初の本格的な予算が提案されました。私は、ムダ使いにつながりかねない事業や、事業の進め方等について、予算質疑や会派の討論でも指摘し改善を求めましたが、致命的な欠陥があるわけではなかったことから、賛成の対応をとることとしました。引き続き、予算の使い方や執行状況について議員としてチェックしていくたいと思います。本年度はどうぞよろしくお願いいたします。

皆様のご意見・ご要望をお聞かせください。

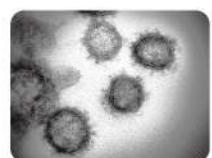


市立学校園の休校の発表など急ぎの対応については、なるべく早くTwitter等のSNSで報告するようにしていますので、もしよければフォローしていただけると幸いです。

Twitterはこちら ➔



新型コロナ感染拡大による緊急事態宣言は一旦解除されたものの、様々な影響が市内各地にでており、日々の生活に不自由や不安をかかえていらっしゃることと存じます。



ぜひ最終頁に掲載しました各相談窓口もご参考にしていただけたらと思いますが、堺市議会でも対策本部を立ちあげ、私もこの対策本部を経由して市民の皆様からいただいた様々な声を行政当局に伝えてまいりました。つきましては、皆様のご意見、ご要望などがあれば、メールやFAX等でお聞かせください。堺市の行政当局にしっかりと伝え、皆様のお困りごとが少しずつ軽減されるように取り組んでまいります。

### プロフィール 西てつし (43歳)

よく聞かれますが、親は政治家ではありません。サラリーマン出身です。  
政治家の秘書から政治の世界に飛び込んだわけでもありません。

1977年 堺市内にて生まれる  
1990年 堺市立平岡小卒  
1993年 堺市立上野芝中卒  
1996年 大阪府立三国丘高卒  
2001年 関西学院大学総合政策学部卒  
2003年 慶應義塾大学大学院  
政策メディア研究科修士課程修了

2003年 株式会社博報堂入社(06年退職)  
2007年 堺市議会議員に当選(1期目)  
2012年 関西学院大学講師(13年迄)  
2015年 堺市議会議員に当選(2期目)  
2019年 堺市議会議員に当選(3期目)

現在 • 堺市議会議会運営委員会副委員長  
• 健康福祉委員会委員  
• 持続可能で魅力的なまちづくり調査特別委員会委員  
• 大阪府後期高齢者医療広域連合議会議員  
• 竹山修身前市長の選挙資金問題等調査特別委員会委員  
• 堺市環境審議会委員  
• 西区青少年指導員会副会長

### 声援カンパで私の政治活動の支援をお願いいたします。

これまで政治をゆがめてきた、しがらみだらけの企業献金や資金パーティと一線を画すために、「西てつし」声援カンパにご協力をいただければ幸いです。

● 郵便振替口座番号 00920-1-328661

● 口座名称 西てつしと共に歩む1000人委員会  
● 声援カンパ 一口 2,000円 (何口でも結構です)



西てつし事務所 〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F TEL: 072-260-1977 FAX: 072-260-1978  
E-mail: info@nishitetsu.net http://www.nishitetsu.net twitter:@nishitetsu1977



# 大綱質疑

昨年12月9日の堺市議会本会議の「大綱質疑」(約31分間)、本年6月4日の堺市議会本会議の「大綱質疑」(約70分)で、会派「創志会」を代表し堺市政各般にわたって議論を行いました。

●発言録や動画は、<https://nishitetsu.net/category/assemblyrecord> にてご覧いただけます。



## ●発言抜粋・要約

### アフターコロナの雇用について

西質問 コロナの感染拡大に伴って、雇用情勢が悪化しており、積極的で決め細かな支援が必要と考えるが。

→局長答弁 さかいJOBステーションやジョブシップさかいで、個別相談や職業適性診断など、個別状況に応じた継続的で決め細やかな支援に取り組んでいく。

→西質問 就職氷河期世代は特に、非正規雇用が多く非正規雇用に特化した支援も重要ではないか。

→局長答弁 長期にわたる不安定就労の状況にある就職氷河期世代に向けて、チラシやホームページなどで広報し、就労相談にきていただきやすい状況を作るよう工夫し、支援を実施していく。

### アフターコロナの交通について

西質問 コロナの感染拡大とともに移動の姿の変化について考えていく必要があるのではないか。

→局長答弁 公共交通の利用減少が起きている。アフターコロナで密を避け行動変容が起きる。

→西質問 交通がどのように変化していくのか議論すると共に、公共交通への支援を求める。

西質問 政府の「新しい生活様式」にも規定があるが、コロナ感染拡大に伴い、欧州や東京では自転車通行環境の整備が進んでいる。堺市でも早急に対応すべき。

→局長答弁 新しい生活様式の移動ツールとして自転車利用は有効かつ重要と認識。自転車レーン等の整備も社会情勢に応じた整備を検討していく。

### 戦略アドバイザーについて

西質問 戦略アドバイザーとして、4名外部の方と契約しているが、任用理由は。

→市長公室長答弁 副首都本部の提言等に係る報酬の分担を行うもの。

→西質問 この予算と時給はいくらか。

→市長公室長答弁 予算としては20万円、時間単価は1万700円を見込んでいる。

→西要望 しっかりとレビューをしていく事を求める。



### 所有者不明土地・空き家問題について

西質問 市内各地で下水道整備や様々なまちづくりを行っていく時に管理不全空き家や所有者不明土地の問題が大きく市民が困っている事例が多いのでは。



→局長答弁 所有者等の確知が困難で、指導に時間を要する事例もある。

→西質問 欧州各国等とくらべて土地所有権が強すぎることに大きな原因がある。政令指定都市が連携して制度変更の要望が必要ではないか。

→局長答弁 国に対し、制度の見直しや法整備を求めていく。

### 木材活用について

西質問 森林環境譲与税が、国から交付されている。市が様々な施設を建築するときにはぜひ木材利用の検討をしっかりとすすめてほしい。



→局長答弁 堺市木材利用方針の府内啓発周知を積極的に行うとともに、公共建築物など木材利用が可能な施設整備等に際しては、関係部署と情報共有を行い木材利用の検討を進め、仕組みづくりをおこなっていく。

その他「食育の充実について」「SDGsと気候変動」「医療費、介護費とICT化」「ギフテッド教育」「探求的な学び」「堺市の知名度向上策と大阪堺への名称変更反対」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけると幸いです。

# 令和2年度予算審査特別委員会

令和2年度予算審査特別委員会において、3月5日(市民人権委員会所管事項)、3月6日(建設委員会所管事項)、3月12日(総括質疑)と質疑しました。

●発言録や動画は、<https://nishitetsu.net/category/assemblyrecord>にてご覧いただけます。



## ●発言抜粋・要約

### ○石津川、百済川等の浸水想定について

西質問 昨年の台風災害時に、東日本各地の決壊河川の半数で浸水想定図がなかったとの報道があった。石津川がどうなっているのか。

→課長答弁 平成24年に200年に一度の大雨を想定して作成している。

→西質問 東日本各地の浸水想定図がなかったという浸水想定はいつのものか。

→課長答弁 平成27年の水防法改正によるもの。石津川はこれまでの3倍を超える降雨想定となる予定。

→西質問 新想定で早急にハザードマップを更新してほしい。また石津川のみならず、百済川、百舌鳥川、和田川、陶器川なども一緒に更新してほしい。

→課長答弁 百済川、百舌鳥川、和田川、陶器川、甲斐田川、妙見川についても石津川と同時に令和2年度の早い時期に新しい浸水想定区域を公表する予定で、ハザードマップもそれにあわせて更新する。

### ○合葬墓について

西質問 お墓の承継に将来不安を感じている市民の方が多くなってきている中で、合葬式墓地の設置を強く求めてきたが、概要を示されたい。

→課長答弁 令和2年度予算として360万円、債務負担行為として1,100万円を計上し、合葬式墓地の導入も含めて具体的な検討を行う。

→西要望 多くの市民の皆さんが埋葬に抱く自然観に沿った施設となるように検討してほしい。

### ○津久野駅前のまちづくりについて

西質問 数年にわたって要望議論してきた津久野駅前のまちづくりについて、堺市も積極的にサポートして案が考えられているがどのような内容か。

→課長答弁 令和2年度予算では、都市再開発等推進事業として3,350万円を計上し、津久野駅周辺、中百舌鳥駅北部地上権保有地及び市街化区域への編入を保留する区域等の土地区画整理事業を検討する地区についての調査検討を委託する。これにより、関係権利者などの意向把握も含めた検討、調査を行い、建築計画、資金計画、権利変換計画の素案となる基本計画案の検討を行う。



→西要望 積極的に努力すると共に、地域の皆さんとも意見交換を。



### ○自転車レーンの整備状況について

西質問 自転車レーンの整備状況について示されたい。

→課長答弁 平成21年から整備に着手し、これまで59.7キロ。令和2年度は、6.3キロの整備を予定。

→西要望 少しペースダウンしている。利用環境計画にある250キロの整備を急ぐことを求める。

### ○浜寺小学校改築事業について

西質問 浜寺小学校の運動場が堺市内の小学校と比べてかなり狭い状況。校舎建て替えにあたって、用途地域の変更も検討し、運動場のスペースや一部特別教室のスペースを大きくすべきと求めてきたが、その結果どうなったか。

→課長答弁 学校敷地の有効活用のために、都市計画の用途地域の変更の手続きを進めている。

→西質問 今後のスケジュールは。

→課長答弁 令和2年度に実施設計を完了する予定。

→西要望 部局間連携で教育環境の充実をしっかりと行うことを求める。



(浜寺小ホームページより引用)

## マイクロプラスチックについて

西質問 令和2年度予算でマイクロプラスチック対策を取り組むというが、海水における組成について把握しているのか。

→課長答弁 組成についてのデータはない。

→西質問 データに基づく対応を求める。



その他「防災無線の音量と防災放送機器直しサービスの周知」「大仙公園杉風舎とSDGs」「堺市民が便利になるMaas」「医療費チェックのICT化」「ICT関連予算での市場価格より高い発注の改善」「小学校給食調理場の劣悪な労働環境」「SDGsモデルと堀上緑町の絆の取組」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけますと幸いです。

## 総務財政委員会

12月16日に開催された総務財政委員会、3月23日に開催された総務財政委員会においてそれぞれ質問しました。

●発言録や動画は、<https://nishitetsu.net/category/assemblyrecord>にてご覧いただけます。



### ●発言抜粋・要約

## 堺の認知度と知名度について

西質問 担当課長の答弁を聞いても市長の答弁を聞いても「認知度」と「知名度」を混同して使っている。また、それらの根拠データがしっかりしていない。ネット調査などの活用もおこなって根拠データをとってほしい。

→市長答弁 証拠に基づいた政策立案をやっていく。委員の知恵も借りながら行なっていく。  
認知度、知名度といったものをデータとしてもっておきたい。



## 友好都市の発信を

西質問 東吉野村やダナンなどの友好都市の情報を堺の媒体で発信できるようにすべき。

→課長答弁 どのような手法で発信すれば効果的か検討していく。



## 組織改正と民間活用と人事について

西質問 民間活力導入担当課を令和2年度から設置するということだが、基準を決めていくことも重要ではないか。

→課長答弁 職員に向けて、民間活力の導入の意義や取り組み事例、公益性・公平性を含めた考え方を示していく。

## 関西広域連合への市長出席について

西質問 3月1日と3月15日、関西広域連合委員会はコロナ対策について話し合う会議を実施し、知事や市長が出席しているが、堺市は副市長しか出席していない。これまで市長は関西広域連合委員会に出席しているのか示されたい。

→課長答弁 市長就任後、10回あったが、市長の出席は4回、残り6回は副市長が出席。

→西質問 知事や市長が出席して、連携について話し合う場のはず。特に3月1日や3月15日は、ホームページで市長の日程は「出席行事なし」となっている。まさに市民の関心が高いコロナ対策における広域の連携について話し合う場だった。**欠席せず**積極的に出席してほしかった。これからは積極的に出席してほしい。

→市長答弁 内容については副市長と事前に協議をしている。

→西要望 コロナ対策には広域連携が重要。コロナ対策をしっかりやってほしい、との市民の思いを受け止めてほしい。

その他「広報の外部人材活用」「SDGsの認知向上」「行政のICT化と印鑑文化について」「堺財務戦略」「印鑑文化とICT活用」「電子メールのセキュリティ」について取り上げました。詳細は議事録を読んでいただけますと幸いです。



## 整備案件

地域の皆さんからいただいた安全なまちづくりについての要望の実現に努めました。

下記以外にも実現途中のものがありますので引き続き実現に努めます。



- 上野芝向ヶ丘町道路上覆土除去
- 津久野町1丁河川管理通路減速表示
- 平岡町交差点白線引き
- 上野芝向ヶ丘町マンホール改修
- 津久野町3丁点字ブロック補修
- 平岡公園遊具修理
- 上野芝町道路上樹木撤去
- 津久野町3丁歩道柵補修
- 平岡町交差点交差点灯設置
- 家原寺小学校下舗装補修及び雑木伐採
- 八田寺公園照明修理
- 平岡町架線位置変更
- 津久野駅前点字ブロック補修
- 原田水路柵補修及び雑木伐採



(五十音順)

# 最近の出来事

## 浜寺小学校の運動場や特別教室のスペース拡大

運動場が堺で一番狭い浜寺小学校建替え時に、なんとしても運動場の広さを大きくしたい、特別教室のスペースを確保したいと浜寺校区の様々な方々からご要望をいただきました。スペース確保の為には、用途地域の指定がネックでした。そこで、昨春の委員会で、旧津久野下水処理場で過去に行なった用途地域の変更の例を基に、堺市に浜寺小学校敷地の用途変更とスペースの確保の為の設計変更を求めました。当局も尽力していただき、いよいよ用途地域が変更されます。教育環境の充実の為、引き続き議論していきます。



(浜寺小ホームページより引用)

## 津久野幼稚園などの公立幼稚園について

公立幼稚園の改廃方針が議論になるなか、津久野幼稚園をはじめとした公立幼稚園の存続や幼稚園教育の充実を何度もとりあげ強く求めてきましたが、本年2月、「公立幼稚園の再構築について(案)」が発表され、津久野幼稚園、三国丘幼稚園、白鷺幼稚園、みはら大地幼稚園を研究実践園として存続させ、第一幼稚園については令和2年度末に、八田荘幼稚園、東陶器幼稚園、登美丘東幼稚園、北八下幼稚園については令和4年度末に閉園とすることが決まりました。なお、津久野、三国丘、白鷺の各幼稚園は令和3年度から、3年保育及び預かり保育を実施することになりました。



## がん検診無償化

がん対策の充実こそが、最終的に市民の健康寿命の延伸につながると考え、ここ数年の間、会派として、様々な機会をとらえて、がん対策の拡充を何度も求めてきました。その結果、令和2年度予算でがん対策が拡充され、令和2年3月末で終了予定であった無料がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)を令和4年3月末まで継続して実施することができました。また、新たに胃がんリスク検査と前立腺がん検査も令和4年3月末まで無料で受診できるようになりました。



## シェアサイクル事業

本年1月、堺市はOpenStreet社と「堺市シェアサイクル実証実験に関する基本協定」を締結しました。来訪者の回遊性向上や移動手段として欧州各国や東京などで実施されているシェアサイクル(貸自転車)の活用については、何度も議会でとりあげてきました。ついに、堺市の公共用地で15か所、そしてコンビニなど私有地でもポートを設置しながら、事業がスタートし、堺市内でもポートを拡大していくながら



事業を実施することになります。引き続き、「自転車のまち堺」の取組の充実へ議論していきます。

## 浜寺ロングゴルフ裏の石津川を渡る橋について

浜寺諏訪ノ森線をはじめ西区内各地の道路状況に様々な影響を及ぼす浜寺ロングゴルフ裏からコノミヤ浜寺石津店前までをつなぐ、太陽橋東側の道路橋の工事が、いつまでもはじまらず、西区内各地からお声をいただき、早期着工に向けて強く要望をしてきましたが、このたび、事業実施が決まりました。今年度から道路築造がはじまり、来年には橋梁着工、令和8年度末の供用開始を目指します。



## 骨髓バンクドナー助成

2016年に友人が急逝して以降、骨髓バンクドナーに登録すると共に、骨髓バンクのドナー登録や移植件数拡大が「確実に命を救う」取組と信じ何度も議会で取り上げてきました。それを受け、ついに、本年4月から、堺市でも骨髓



ドナー支援金制度が創設されました。日本骨髓バンクを介して骨髓等を提供した方に、通院1日あたり5千円、入院1日あたり2万円(上限14万円)支給されることになります。移植拡大に大きな弊害となっていた経済的事由が解決されることとなり、移植拡大につながることが期待できます。



## 医療用品の寄付について

新型コロナウイルス感染拡大によって医療物品が不足する中、私にとって知人や友人である、ディアマンテボクシングジムや千成工務店、株式会社シャローム、株式会社アイチ、向ヶ丘町青年団(日付順)等からご相談をいただき、それぞれの方々のご縁がある、堺市内の中学校や小学校、堺市立総合医療センター等へ、大量のマスクや消毒液、フェイスガードを寄付するお手伝いをさせていただきました。



それぞれ受け取った学校や医療施設はとても喜んでおられました。関係者の皆さんのご厚意に感謝と敬意を表します。

## 気候非常事態宣言に関する決議

12月議会において、政令指定都市で初の「気候非常事態宣言に関する決議」が全会一致で可決されました。台風の強化や異常気象の増加とともに災害が増加し、堺市でも人的、経済的被害が拡大していることを背景に、積極的な温室効果ガス削減の取組を堺市に求める内容で、世界各地の自治体の「気候非常事態宣言」をベースに文案を執筆ましたが、一言一句変わることなく可決していただきました。環境モデル都市やSDGs未来都市として積極的な取り組みを拡大していくことが、堺市にとっても価値のあること信じています。堺市での可決の意義は大きく、その後、全国各地での自治体「気候非常事態宣言」が相次いでいます。





症状がある方の  
ご相談は…

新型コロナウイルス感染の不安などがある方は以下の相談窓口に  
ご相談ください。

- 堺市新型コロナ受診相談センター（帰国者・接触者相談センター）  
TEL:072-228-7031
- 新型コロナウイルス感染症に関するその他の相談  
大阪府民向け相談窓口 TEL:06-6944-8197

COVID-19

## 新型コロナウイルス感染症に伴う 融資・助成金・給付等の情報です



6月15日現在

個人向け	休業等で生活維持が困難	<b>緊急小口資金</b> 貸し付け	【貸付け上限】 <b>10万円</b> （学校等休業、個人事業主等の特例の場合 <b>20万円</b> ） ■据え置き期間：1年・償還2年以内 ■無利子	堺市社会福祉協議会 生活支援課 <b>TEL:072-222-7666</b>
	失業等で生活維持が困難	<b>総合支援資金</b> 貸し付け	【貸付け上限】2人以上/ <b>月20万円</b> （×3ヶ月） 単身/ <b>月15万円</b> （×3ヶ月） ■原則3月以内、据置1年・償還10年以内 ■無利子	
	離職等で住宅を失う可能性	<b>住宅確保給付金</b> 給付	単月 <b>38,000円</b> ～7人世帯月 <b>59,000円</b> の家賃を支給 原則3カ月間（一定の条件のもと延長可能） ■世帯収入、預貯金他の審査あり	堺市生活・仕事応援センター「すてっぷ・堺」 <b>TEL:072-225-5659</b>
企業向け／休業補償	従業員に休業してもらう	<b>雇用調整助成金</b> 助成	休業等助成／1人1日： <b>15,000円</b> 上限（特例100%） ▶助成率：大企業2/3・中小企業4/5 ▶解雇しない場合：大企業3/4・中小企業10/10	堺商工会議所 経営支援課 <b>TEL:072-258-5503</b>
	子どもがいる従業員のために	<b>小学校休業等対応助成金</b> 助成	小学校休業で労働者が有給休暇取得の場合 賃金相当額全額助成（上限 <b>15,000円</b> ）	厚生労働省・学校等助成金 支援金等相談 コールセンター <b>TEL:0120-60-3999</b>
	子どもがいるフリーランス	<b>小学校休業等対応支援金</b> 給付	小学校休業で休業したフリーランス 1日あたり <b>4,100円</b> （定額）を給付	
企業向け／資金繰り	①資金繰りに困った方	<b>セーフティネット保証4号・5号</b> 融資	【4号】100%保証 前年比20%以上の売り上げが減少した場合 【5号】80%保証 前年比5%以上の売り上げが減少した場合	堺市産業振興センター 金融支援課 <b>TEL:072-255-8484</b>
	②資金繰りに困った方（無利子）	<b>無利子・無担保融資</b> 融資	コロナの影響で売上高が前年比、個人事業主で5%以上、小・中規模事業者で15%以上減少で、 保証料ゼロ+金利ゼロ 【据え置き期間：最長5年】	中小企業金融・給付金相談窓口 <b>TEL:0570-783183</b> 日本政策金融公庫 事業資金相談ダイヤル <b>0120-154-505</b> 堺支店 <b>TEL:072-257-3600</b>
	③資金繰りに困った方	<b>マル経融資の金利引き下げ</b> 融資	最近1カ月の売上高が、 前年比・前々年比5%以上の減少 【融資限度額】 別枠1,000万円（金利を当初3年間0.9%引き下げ）	
	④コロナで売り上げが半減した方	<b>持続化給付金</b> 給付	2020年1月～12月の間、ひと月で売り上げが 前年同月比50%以上減で現金給付。 上限：企業 <b>200万円</b> 、個人事業者 <b>100万円</b> ※去年1年間の売り上げ減少分を上限	申請事前相談専用窓口 <b>0570-015078</b> 持続化給付金事業コールセンター <b>0120-115-570</b>

●各制度には適用・利用条件や制度変更の可能性があります。詳細は下記特設サイト（ホームページ）での確認や、窓口でご相談ください。

堺市 コロナウイルス  
関連特設ページ



厚生労働省  
新型コロナウイルスについて



NHK 新型コロナウイルス  
特設サイト



市政に関するご意見をお寄せください。

西てつし 市政相談所

〒593-8322 堺市西区津久野町1-1-1-2F  
**TEL:072-260-1977** FAX:072-260-1978  
E-mail : info@nishitetsu.net Twitter : @nishitetsu1977

